

町田市議会議員 **3期連続トップ当選**

# 吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



左上はブログ  
右上は新規の  
ビジュアルサイト



インターン生募集中

## 研修レポート⑧秋山真聖

小学校の先生方のお話を聞く機会をいただく

教育現場の教員の負担の多さが問題となっています。しかし先生たちは、児童の成長の為に全力を尽くして、それを喜びとしています。実際私が訪れたのは、児童は一人もいないお休みの日。ところが職員室の机では、ほぼ全員の先生が、お仕事をしていました。子どもが小さい教員には、勤め先の場所を自宅近くにする(男性女性問わず)など働きやすくするための配慮があります。教員は、自分の勤め先の行事と自分の子どもの学校行事が重なる事も多々あり、親子ともに大きなジレンマを抱えているのが常です。私の同級生の男の子で両親が教員の子がいて、運動会に母親が初めて来てくれた時、高学年になっていたのに、嬉しくて泣いていました。ワークライフバランスの向上を目指し、仕事上の責任を果たすことと、家庭生活や地域での生活を充実させることを両立させていく事が求められます。子育てに限らず、高齢化が進む事で、介護の問題にも直面する人が増えていきます。子育ても介護もアウトソーシングを活用していく事で乗り切り、その後は次の世代の子育てや介護のサポートにまわっていくなど、支え合う社会を目指していくモデルケースを作っていけるといいと思います。



## 研修レポート②-3 長井健太

多摩市役所を訪れ、交通対策担当課の渡邊課長にお話を伺いました。多摩市でも町田市と同様に幹線バスと支線バスを組み合わせる形での公共交通再編が検討されていますが、バス会社のドライバー不足もあり、中々思うようにいかない現状があるとのことでした。

一方で、去る2月には東京都と国土交通省のそれぞれが多摩市内のニュータウン地区をフィールドとして、住宅地の公道としては全国初となる自動運転車両の走行実験が行われました。民間のIT企業が開発した試験車両を用いて、実際に住民を乗せる形で団地内などを走行したそうです。

バスドライバーをはじめとした様々な分野で人材不足が起きている昨今、大きな期待が寄せられている自動運転技術ですが、実際に走行してみると、トンネルや街路樹などでGPSの精度が低下するため人による介助が必要であることや、機械プログラムならではの融通の効かなさが露呈するなど、まだまだ課題は山積している現状が明らかになったそうです。とはいえ、今後更なる発展が予想される分野において実験フィールドとして技術開発に協力することは、行政としての今後のマスタープラン作成に大きく貢献するだけでなく、自治体の知名度向上などにもつながる非常にメリットの大きい事業であるように感じました。

町田市でも、多くの大学や企業が立地しているという特性を生かして、未来につながる技術の研究開発や、よりよい生活環境の構築が進むことを期待したいと思います。

首都大学東京3年生 長井健太(第43期生)

★ 吉田つとむのインターンシップは1998年に開始、町田市役所のインターンシップ受け入れや、中学生の職場体験に先行実施

★ 大学生・院生を対象に、議員活動に同行することを通じて社会勉強を支援しています。  
インターン希望の方、関心がある方は、ホームページの掲載要旨をご覧ください。

町田市議会議員・納税者主権

# 吉田つとむ

良識ある保守主義を目指す

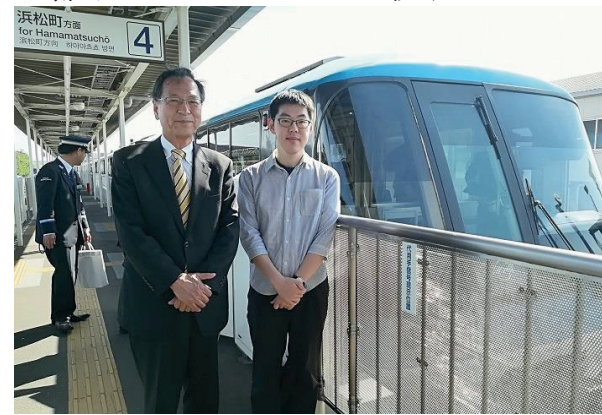
町田市議会  
〒194-8520  
東京都町田市  
森野2-2-2  
☎042-724-2171  
「保守の会」派室  
自宅042-795-7361



## モノレールの快速運行を見学

東京モノレール(浜松町～羽田)にインターン生の長井健太さんを同行して乗車しました。この路線には、普通44.5k/hを追い越す快速運転(区間快速50.9k/h、空港快速56.5k/h)がありました。浜松町駅→羽田空港第2ビル駅は空港快速56.5k/hに乗り、所要時間は18分でした。一度改札を出ました。帰りは、区間快速に乗り、羽田空港第2ビル駅→羽田空港国際線ビル駅に乗りました。羽田空港国際線ビル駅→昭和島駅は普通に乗車して移動しました。そのプラットホームに降り、昭和島駅内を視察しました。全路線は普通だと片道24分かかります。

この昭和島駅は操車場があり、後方に多数のモノレール車両がありました。また、そばのホームの両側にモノレール車両の退避線があり、普通は退避してホームに停車している間に、快速の車両が止まらずに通行できるようになっています。その方法は、モノレール車両が乗る部分を、その都度ポイントを切り返して行っています。なお、この方法が最初から採用されたのではなく、後から採用されているとのことでした。そのことについては、また、改めて学びたいと思います。目的は、各駅停車の多摩都市モノレールとの比較することでした。



ホームで快速の通過を待つ

## 町田はライブサイトから除外に

東京都は2020オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、大会組織委員会と共同して、ライブ中継で競技観戦を楽しめる会場を設定する予定になっています。重要な試合の入場券が都民に充分行き渡ることが不可能と思われることから、このライブサイトは大変重要な施設と考えています。当初、8か所が設定されましたが、東京都市議会議長会(多摩地域)などが要望し、多摩地域の追加が行われることになりました。



ライブサイトでは(区部)都立代々木公園、(多摩)井の頭公園の2か所、(ターミナル駅)高輪ゲートウェイ・池袋・東京都庁の3カ所、都施設では(区部拠点)日比谷公園・上野公園の2か所、(多摩拠点)オリ：首都大東京・パラ：調布駅前の2か所、(組織委員会が設置するエリア)臨海部とされています。

その他では、東日本大震災地3県、熊本地震被災地とされています。

東京都の決定では、大半の設置場所が区部となっており、多摩地域と言っても中央線沿線です。このリストを見ると、町田市は東京都の扱いとされておらず、町田市選出の都議会議員はそのプロセスを傍観していたか、発言力が皆無だったとなります。情けないことだと思っています。

★ 政党無所属で市議会は保守の会に所属 mail : [yoshidaben@gmail.com](mailto:yoshidaben@gmail.com)

URL <http://j-expert.jp/> 動画 <http://jp.youtube.com/yoshidaben> メール送信

編集者 〒194-0011 町田市成瀬が丘1-14-12 サンホワイトE103-13 吉田つとむ(自宅)

町田市議会議員 3期連続トップ当選

# 吉田つとむ

取材・記事作成・総合編集



左上はブログ  
右上は新規の  
ビジュアルサイト



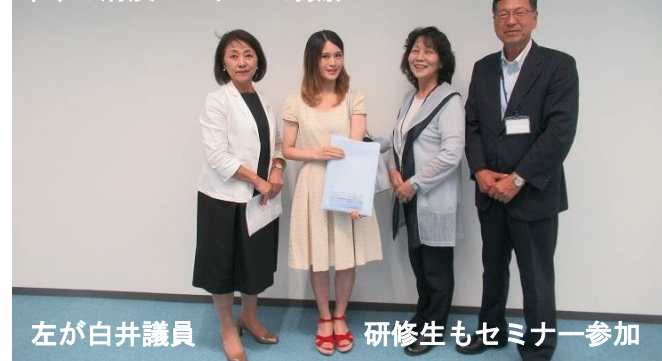
「保守の会」所属議員  
ユニークな人材そろい

## 統一地方選挙の現場レポート

全国トップの議員は議員選挙7回全て1位

全国で最優秀な成績を取めているのは、町議1期～市議6期の選挙で全て1位となっている愛知県日進市の白井えり子議員です。途中、市長選挙に出て約50票差で落選した以外の議員選挙は、毎回1位、かつ断トツのトップ当選です。日ごろ、各地に勉強にも出かけ、エネルギーな活動を行っています。全国の超党派地方議員が参加する「清溪セミナー」では今期より実行委員長を務めます。強いリーダーシップを発揮しますが、私は副実行委員長で「補佐役」を務めます。

昨年の清溪セミナーで撮影



左が白井議員 研修生もセミナー参加

若手の「元議長」には意外と厳しい結果

各地の選挙で若手の元議長と言う議員がかなり苦戦して下位当選（世田谷・台東区）が目立っています。当初のフレッシュな議員から若くして「議長」に上り詰めると、それ以降の選挙は「一丁上がり」と言う状況に陥るケースが発生しているためです。他方で、多摩市議会若手の岩永ひさか議長は、第2位当選を続け、しなやかで見事な選挙でした。

落選中の元議員の当選は応援者総力で達成

八王子市の元議員(2期)の若尾きみえさんは2回連続で落選しましたが、今回の選挙で

見事に当選しました。都議会議員の両角みのるさんもたびたび応援に駆け付けましたが、手作り選挙の体制で復帰が実現しました。



白スーツ姿の候補者、緑の服は吉田つとむ

子育てママ議員は軒並み上位当選

全国で子育てママが立候補しましたが、大半の候補が上位当選。下記の二人も無所属。



吉田も同じピンクのジャンパー



浦安市議会選挙2位当選した岡野純子さん

稲城市議員選挙で6位当選した磯村亜希子さん

★吉田つとむの連絡先 TEL 042-795-7361 FAX 042-795-2726

◇高校生との意見交換会は市内の高校に限らず、市内在住で市外の高校の高校生も対象

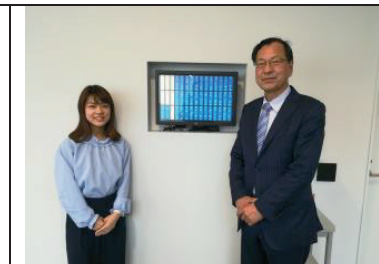
Mail:yoshidaben@gmail.com ご質問やご相談をお寄せください。<後援会企画発行>

町田市議会議員・情報公開

# 吉田つとむ

交通文化都市・若者育成の街

町田市議会  
〒194-8520  
東京都町田市  
森野2-2-22  
☎042-724-2171  
保守連合会派室  
自宅 0427957361



市議会の傍聴・見学

## 研修レポート⑤ 長井健太

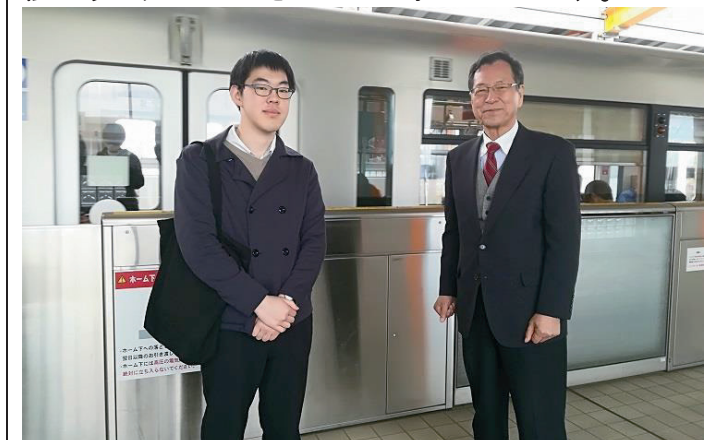
町田市役所を訪れ、都市づくり部都市政策課 多摩都市モノレール推進室の方に話を伺いました。



多摩都市モノレールの延伸計画については、多摩センターから町田駅方面の整備が3年前の国土交通省答申で高い優先順位に位置づけられ、町田市でも路線決定や機運醸成などの事業が進められています。その一方で、導入空間の前提となる都市計画道路をどこに通すか未だ決定していない区間があるため、いつ開業するのか、途中駅をどこにするのかなど、まだ不透明な点が多くあるとのことでした。現在配布されているパンフレットをいただきましたが、既に都市計画道路が有りルートが確定している区間については明確な記載があったものの、開通予定年度や途中駅の場所の候補などは記載されていませんでした。

吉田議員から話に出た、「いつ出来るのか、どこに駅ができるのか」といった具体的な情報が明らかになるほど地域住民の関心

は高まるのだらうと思います。町田市単独ではなく東京都やモノレールの運行会社とも連携して進めていく事業であり、具体的な時期を明らかにすることは難しいとは思いますが、交通計画を勉強する者の一人として進捗を見守っていきたくと考えています。



また、吉田議員は席上で快速列車の設定など将来の運行形態にも触れられました。ルートも確定していない段階で運行形態などの議論を始めることは一見早計にも思えますが、提案があって初めて議論は生まれるものであり、実現可能性や採算性を一旦抜きにしてまず提案を行っていくという攻めの姿勢は、プロジェクトの推進において必要不可欠なものであると感じました。



首都大学東京3年生 長井健太(第43期生)

★マルチメディア双方向発信 吉田つとむ発見動画チャンネル

URL <http://j-expert.jp/> ユーチューブ <http://jp.youtube.com/yoshidaben>

編集者 〒194-0011 町田市成瀬が丘1-14-12 サンホワイトE103-13 吉田つとむ(自宅)